



(GIMPで四苦八苦)

画像処理ソフトを云々する時、必ずと言って良い程引き合いに出されるのが、「GIMP (ギンプ)」なるフリーソフト(*)です。市場に出回っている多くの有料ソフトに、決して引けを取らない極めて有能なソフトである事が証明されています。その証拠に、世界中に利用者がある事、専門書店のこの参考書コーナーは、1メートルになろうとしています。これに目を付けてからもう何年になりましょうか。漸く「出番」がまわって来ました。実は、従来も現在も、最も幅を利かせているのは「Photoshop Elements」ですが、我々にとっては甚だ迷惑な存在です。毎年のように Version Up(**)するのでそれに追随せざるを得ず、コスト的に相当の負担をしている筈です。会員の皆さんは、それにもめげず勉強して多くを学びました。やがて、時代の流れに従って「盛り上り」もピークを過ぎ、世代交代もあり、これからどうしようかと思案する時期にさしかかったと思われました。そこで気分を変える事、コストセーブを兼ねる事を目的に、新たな「例会」を提唱しました。

結局は、「言いたしっぺ」が、主導する他はなく一夜漬けの予習で、ご開帳となった次第であります。もともと

画像処理は、自分の必要とする部分しか興味はなく、理解が未熟でしたので系統的な説明となると「もたつく」ばかり、……。パソコンそのものに精通して居る訳でもないので、集まったメンバーの皆さんには、迷惑の掛け通しと言ったところですよ。反面、その気になれば誰でもが、主導的立場になれるとのお手本になればとも思っています。

(有用なフリーソフトはまだまだある)

ある記事に、画像処理ソフト、コピーソフト、オフィスソフトだけで、10数万円の節約になると……。他にも沢山の面白いフリーソフトがあります。高価なソフトで目的を達しても、それはこの会においては普遍的な行為とは言えないと思います。殆どの会員は、「〇〇は無いが、時間はある」筈の集まりであると自覚しましょう。苦勞して仕上げた後の喜びを、皆さんと一緒に享受したいと思います。

以上

(*) ソフトがわざわざ「フリー」ライセンスで公開される理由には、

1. 製作者の趣味や、個人的目的で
2. とにかく便利なソフトを広めたい！みんなでも共有したい！という意味
3. 有料版（製品）のための宣伝の一環
4. ベータ版のため、テストとして

(**) 16年前、Ver. 2が、現在、Ver. 13である。